

第2回 木津町区 合同会議 報告書

参加者 22名(42名中)

記録 西

日時 : 令和8年7月11日(土) 18時半受付 19時~20時

区役員 : (受付) 田中、水谷 (カメラ撮影) 駒井 (会場案内) 金田
(お茶用意) 谷口 (司会) 新川 (進行) 西

*会議資料(会議内容文章、台風7号の対応、地域懇談会 宮ノ裏版、熱中症パンフレット、防災研修行程表)

① 直近の行事・イベント予定

■ 自主防災大会について

8月1日(土) 夕方、前日準備(詳細決まれば報告します)協力出来る方募集

8月2日(日) 9:30開始 「講演」「防災用品の組み立て等」「相楽中部消防署のご指導」「給食給水班などによるカレーライス配膳」

大会テーマ「自主的に、自分から人の為に」~不便な防災大会

■ 「餅つき大会」について

12月6日(日) 14時 いずみホールにて

子供から大人まで楽しめる1日にしたいと考えています

社協、社協木津町区支部、民生委員、地域住民、木津町区などと協力実施

*7月19日(日)「餅つき会議」をします。みなさんが安全に、楽しめるよう計画したいと思います。みなさん良きアドバイスをお願いします。企画参加者募集。

■ 防災研修 11月8日(日) 担当 新川副地域長

行き先、神戸「人と防災未来センター」見学体験⇒ポートタワーホテルでのバイキング昼食などを予定。案内や申し込みは、後日実施します。

② 開発関連報告(田中顧問より報告) 6月より、開発関連業務を田中顧問に依頼。

・西町の住宅(木津町八か坪14)~7月17日より約3か月間、解体造成工事を予定。大規模な建物の取り壊しに伴い、中学生・小学生の通学路にあたるため、業者へ安全確保の徹底を強く要請。問題発生時は業者または、田中顧問へ連絡下さい。

・三桝町の戸建て住宅~解体は終了。個人宅の新築工事へ移行。通学路の為、学校への案内も業者より行っている。

・5丁目の共同住宅(木津町宮ノ内14番1, 66番1, 65番2)~3階建てワンルームマンションを予定。業者は弁護士を介入し、「地域と業者間の協定書」は取り交わせず。現在、木津川市役所で書類審査中。解体は8月末ごろの予定。周辺地域への工事

案内書作成を市役所から強く依頼中。

③ その他のスケジュール・報告事項

・総会冊子の完成～令和8年5月10日の総会を冊子にまとめました。活動の内容も載せています。持ち帰り可能な自治会は持ち帰り、多量の自治会は後日、配布予定です。各自治会からの、要望事項の市役所からの返答用紙も後日、印刷し配布予定。

・「きづな食堂」～8月4日（火）11時30分より。木津小学校にて開催。学童保育の子供たちを中心にカレーライスを提供。ボランティアやご寄付を大募集。

・「精霊流し」～8月16日（日）7時30分～11時まで。木津グラウンド、元相楽中部消防北方の2か所。

・「地域懇談会」～10月4日（日）14時 いずみホール。木津町区全域を対象に、地域の良い点や困りごとなど話し合う場を社協の協力を得て実施する予定。

・木津川市防災訓練～11月15日（日）8時。自治会ごとに、指定避難所まで実際に避難する訓練。

④ 6月26日の台風・大雨対応における課題と意見交換

【浮き彫りになった課題】

・連絡体制の不備：危機管理課から防災会会長へ緊急着信（9時19分）があったが、会長が工作中だったため電話対応が出来なかった。

・情報の誤報：木津川市防災メールの「中央交流会館」という文字を見落とし、グループLINEで「木津小のみ開設」と不完全な情報を流してしまった。

・行政対応のタイムラグ：朝5時46分にレベル3（高齢者等避難）が発令されていたが、実際の避難所開設は、9時30分であり、初動対応に時間がかかった。

【参加者の情報入手経路と今後の対策】

・住民の声： 情報源は「市の防災メール」「学校の連絡アプリ（さくら連絡網）」「テレビ」「Yahoo!防災速報」や家族の電車の遅延情報など様々。今回は「自主防災会のLINEグループ」でのリアルタイムな状況共有（写真など）が最も迅速で役立ったという意見があった。

・今後の改善策： 自主防災会の会長が動けない場合に備えたバックアップ体制の準備。また、全自治会長を網羅したグループLINEを構築し、一斉連絡を可能にする。ただし、個人の仕事や生活状態によって連絡がつかない場合があり得るので、最終的には「各家庭で最新気象情報を得て、自ら命を守る行動をとる」ことの意識づけを徹底してほしい。

5. 自治会運営における共通の課題

○新築世帯、賃貸世帯の未加入問題：西町では58件が自治会加入しているが、新築などにより未加入が12件あり、家族構成すら把握できない。他地域でも「子供がいない、大きくなった」「共稼ぎで忙しい」「賃貸だから」という理由で未加入、脱退を選ぶケースが増加している。

○自治会活動のジレンマ：地域の溝掃除の際、未加入宅の前をどう扱うか（過去には市役所から業者へ依頼し対応した例もあるが、基本は自主管理）などの実務的トラブルが発生。損得勘定や子供会行事での疎外感（差別感）といった意識の変化にどう向き合うかが今後の課題である。

（ひとこと）

第1回の合同会議より参加者が少なかったですが、参加者の意見に対して、他の参加者より「うちはこんなこともありましたよ」と、協力的な意見の交流が出来てよかったです。

西

